

# 中部中学校だより

## きずな

令和8年4月20日発行  
第3号  
亀山市立中部中学校  
亀山市田村町7番地  
☎：82-2101  
文責：平野



1学期が始まって、10日ほどが過ぎました。学級開きや入学式、学年集会、身体測定、内科検診、部活動見学等々、学校全体があわただしくあっという間に時間が過ぎていきます。また、先週末より平日課の授業がスタートしています。

朝、北東分署の交差点で交通指導をしていると、たくさんの子どもたちが大きな声であいさつをしてくれます。また、今年度は(以前までも決められていたことなのですが)朝の登校時間について、8時20分には教室に入り、8時25分からは朝の読書や朝の学習をスタートすることを生徒自身が意識してとりくむことを全校で実施しています。このようなとりくみをすすめるなかで、元気な朝のあいさつ、すがすがしい活動の様子が校内にあふれるとともに、学習や部活動やその他の活動、日常生活などで新学期を積極的に送ろうとする姿がたくさん見られています。

今年度も、4月15日より「Kameyama Study Week」の取り組みがすすめられてきました。亀山市では学力向上・体力向上をめざした市内14学校統一のとりくみとして、「Kameyama Study Week」「Kameyama Sports Week」が実施されます。市全体の学力向上・体力向上の強化週間として、各校独自の取り組みがすすめられます。

本校の今回の「Kameyama Study Week」では、「これまでの学習のふりかえりを中心に取り組む」がテーマの1つでした。昨年度に引き続き、2・3年生では14日に前学年のふりかえりの第1回定期試験を実施しました。3年生は4月21日より全国学力・学習状況調査(国語・数学・英語・質問紙調査)を実施します。これまでの学習のふりかえりができていたでしょうか。今後2年生は5月7日(木)に、1年生は5月8日(金)にこれまでの学習内容を確認する「みえスタディチェック」(国語・数学・理科・質問紙調査)が実施されます。22日で「Kameyama Study Week」は終了しますが、今後もこれまでの学習のふりかえりや、日々の授業のふりかえりを大切にしてほしいと思います。

### こうつうあんぜん

## 交通安全について

2026年4月1日より、改正道路交通法により自転車の「青切符制度(交通反則通告制度)」が導入されました。16歳以上の自転車運転者が信号無視や一時不停止などの違反をした場合、反則金が科される制度です。この制度は、16歳以上が対象とな

っていますが、<sup>ちゅうがくせい</sup>中学生にも<sup>ほうれいじゆんしゆ</sup>法令遵守と<sup>あんぜん</sup>安全な<sup>じてんしゃ</sup>自転車の<sup>じようしゃ</sup>乗車が<sup>もとめられます</sup>求められます。  
<sup>ちゅうがっこう</sup>中学校では、<sup>とく</sup>特に<sup>へるめつと</sup>ヘルメットの<sup>ちやくよう</sup>着用、<sup>とうげこうじ</sup>登下校時の<sup>こうつうる</sup>交通ルール<sup>あんぜん</sup>遵守と<sup>じてんしゃ</sup>自転車の<sup>あんぜん</sup>安全<sup>りよう</sup>利用について<sup>しどう</sup>指導して<sup>ごかてい</sup>まいります。また<sup>ごしどう</sup>御家庭での<sup>ねが</sup>御指導<sup>ねが</sup>よろしく<sup>ねが</sup>お願いいたします。

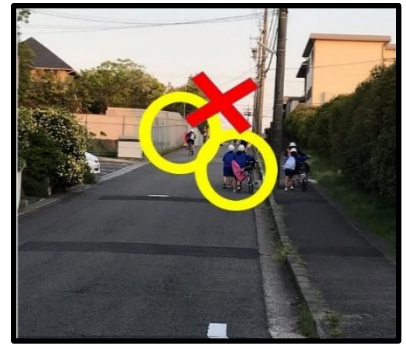
下の<sup>しやしん</sup>写真は、<sup>がっこう</sup>学校の<sup>うらもんしゆうへん</sup>裏門周辺における<sup>じてんしゃ</sup>自転車の<sup>つうこうほうほう</sup>通行方法について、<sup>しめ</sup>示した<sup>しめ</sup>ものです。  
<sup>がっこう</sup>学校の<sup>うら</sup>裏は、<sup>だいほうめん</sup>みずほ台方面からの<sup>くだりざか</sup>下り坂が<sup>がっこう</sup>学校に<sup>ちか</sup>近づいた<sup>ちてん</sup>地点で<sup>きゆうかーぶ</sup>急カーブして<sup>すばいらる</sup>います。また、<sup>がーでん</sup>スパイラルガーデンへの<sup>どうろ</sup>道路と<sup>こうさ</sup>交差しており、<sup>じてんしゃ</sup>自転車からも<sup>じどうしゃ</sup>自動車からも<sup>みとおし</sup>たいへん<sup>わるく</sup>見通しが<sup>じてんしゃ</sup>悪くなっています。「<sup>だ</sup>自転車は<sup>だ</sup>スピードを<sup>だ</sup>出さない<sup>だ</sup>ために<sup>だ</sup>降りて<sup>だ</sup>歩く」、<sup>お</sup>「<sup>ある</sup>歩行者も<sup>ほこうしゃ</sup>含め<sup>ふくみちはば</sup>道幅<sup>ひろ</sup>いっぱい<sup>ひろ</sup>に<sup>ひろ</sup>広がらない」<sup>ひろ</sup>ことが<sup>きほん</sup>基本<sup>きほん</sup>になります。  
<sup>みな</sup>皆さん、<sup>かき</sup>下記の<sup>ようりよう</sup>要領で、<sup>ちゆうい</sup>注意して<sup>つうこう</sup>通行してください。



①



②



③

- ・写真① <sup>どうこうじ</sup>登校時 <sup>うらもんふきん</sup>裏門付近・<sup>ぐらうんどそくどう</sup>グラウンド側道（<sup>だいほうめん</sup>みずほ台方面から<sup>どうこう</sup>登校する<sup>せいと</sup>生徒）  
<sup>がーどれ</sup>ガードレールの中に入り、<sup>お</sup>自転車を押して<sup>ある</sup>歩く
- ・写真② <sup>げこうじ</sup>下校時 <sup>うらもんふきん</sup>裏門付近・<sup>ぐらうんどそくどう</sup>グラウンド側道（<sup>だいほうめん</sup>みずほ台方面へ<sup>かえ</sup>帰る<sup>せいと</sup>生徒）  
<sup>なか</sup>ガードレールの中に入り、<sup>お</sup>自転車を押して<sup>ある</sup>歩く
- ・写真③ <sup>どうこうじ</sup>登校時 ・ <sup>げこうじ</sup>下校時 <sup>みずほだい</sup>みずほ台方面の<sup>さかみち</sup>坂道  
<sup>しゃしん</sup>写真の<sup>うへほうこう</sup>上方向にある<sup>さんさろ</sup>三叉路の<sup>おうだんほどう</sup>横断歩道から（<sup>まで</sup>まで）、<sup>じてんしゃ</sup>自転車を<sup>お</sup>押して<sup>ある</sup>歩道を<sup>ある</sup>歩く

4がつ ほうしげっかん

★★4月は「いじめ防止月間」です★★

<sup>みえけん</sup>三重県では、<sup>がっこう</sup>学校の<sup>うちそと</sup>内外を<sup>と</sup>問わず「<sup>おこな</sup>いじめ」が<sup>おこな</sup>行われなくなるように<sup>きほん</sup>すること等を<sup>きほん</sup>基本<sup>きほん</sup>理念とした「<sup>みえけん</sup>三重県<sup>ほうしじょうれい</sup>いじめ防止条例」を<sup>へいせい30ねん</sup>平成30年に<sup>しこう</sup>施行しました。<sup>じょうれい</sup>条例では、<sup>ほうし</sup>いじめ防止<sup>ほうし</sup>に関する<sup>かんするけんみん</sup>県民の<sup>りがい</sup>理解を<sup>ふか</sup>深め、<sup>しゃかいそう</sup>社会総がかりで<sup>しゃかいそう</sup>いじめの問題を<sup>こくふく</sup>克服するため、<sup>まいとし4がつおよ</sup>毎年4月及び<sup>がつ</sup>11月を<sup>ほうしきょうかげっかん</sup>いじめ防止強化月間として<sup>おこな</sup>います。

<sup>がっこう</sup>いじめは、<sup>もんだい</sup>学校だけの<sup>しゃかいぜんたい</sup>問題ではなく<sup>もんだい</sup>社会全体の<sup>もんだい</sup>問題であり、<sup>もんだい</sup>いじめを<sup>もんだい</sup>なく<sup>もんだい</sup>するためには、<sup>がっこう</sup>学校での<sup>とぐみ</sup>取り組みと<sup>ほごしゃ</sup>保護者の<sup>みなさま</sup>皆様のご<sup>ごりかい</sup>理解<sup>ごきょうりよく</sup>ご協力<sup>ごきょうりよく</sup>が<sup>ごきょうりよく</sup>とても<sup>ごきょうりよく</sup>重要<sup>ごきょうりよく</sup>です。<sup>ごきょうりよく</sup>日頃から<sup>ごきょうりよく</sup>お子様にも、<sup>ごきょうりよく</sup>友達<sup>ごきょうりよく</sup>の<sup>ごきょうりよく</sup>いやがる<sup>ごきょうりよく</sup>ことを<sup>ごきょうりよく</sup>絶対<sup>ごきょうりよく</sup>に<sup>ごきょうりよく</sup>言わ<sup>ごきょうりよく</sup>ない、<sup>ごきょうりよく</sup>しない」「<sup>ごきょうりよく</sup>いじめは<sup>ごきょうりよく</sup>絶対に<sup>ごきょうりよく</sup>許<sup>ごきょうりよく</sup>され<sup>ごきょうりよく</sup>ない<sup>ごきょうりよく</sup>行為<sup>ごきょうりよく</sup>である」と、<sup>ごきょうりよく</sup>お声<sup>ごきょうりよく</sup>がけ<sup>ごきょうりよく</sup>を<sup>ごきょうりよく</sup>して<sup>ごきょうりよく</sup>いた<sup>ごきょうりよく</sup>だ<sup>ごきょうりよく</sup>く<sup>ごきょうりよく</sup>など、<sup>ごきょうりよく</sup>ご家<sup>ごきょうりよく</sup>庭<sup>ごきょうりよく</sup>でも<sup>ごきょうりよく</sup>お子<sup>ごきょうりよく</sup>様の<sup>ごきょうりよく</sup>安<sup>ごきょうりよく</sup>心<sup>ごきょうりよく</sup>安全<sup>ごきょうりよく</sup>な<sup>ごきょうりよく</sup>環<sup>ごきょうりよく</sup>境<sup>ごきょうりよく</sup>づく<sup>ごきょうりよく</sup>りに<sup>ごきょうりよく</sup>ご協<sup>ごきょうりよく</sup>力<sup>ごきょうりよく</sup>を<sup>ごきょうりよく</sup>お願<sup>ごきょうりよく</sup>い<sup>ごきょうりよく</sup>た<sup>ごきょうりよく</sup>し<sup>ごきょうりよく</sup>ま<sup>ごきょうりよく</sup>す。

